

## ディボーション質問表



### 16日（月）ローマ人への手紙 15：4～13節 希望から希望へ

1. 4節でパウロは聖書の書かれた目的とそれによって与えられるものについて書いています。それは何でしょうか？ 自分の今までの歩みを振り返ってみて思い当たるものが何かありますか？
2. 5節に「互いに同じ思いをもつようにしてくださいませように。」とあります。ここで言われている「同じ思い」とはどのようなことだと思いますか？
3. 7節以降では、キリストがどのようにユダヤ人と異邦人を受け入れてくれたかが書かれています。そしてそれに習って互いに受け入れるように命じられています。

### 17日（火）ローマ人への手紙 15：14～21 執筆の目的

1. 14節にはパウロの確信が書かれています。どのような確信を持っていたのでしょうか？
2. 18～21節にあるような、パウロの宣教の原則を私たちも持つ必要があります。パウロが宣教を進めるために用いた4つのものを見つけてください（18～19節）。
3. パウロの宣教のメインフォーカスは何でしたか（20～21節）？

### 18日（水）ローマ人への手紙 15：22～33 パウロの将来の計画

1. 22～24節はパウロの長期計画、25～29節には短期計画が書かれています。それぞれどのような内容でしょうか？
2. 27節に書かれているパウロの教えを味わってみましょう。それを私たちの生活に適用するとしたらどのような事が出来るでしょうか？
3. 宣教における、祈りの役割（効果）はどのようなものですか（30～33節）？

### 19日（木）ローマ人への手紙 16：1～16 キリストにある同労者たち

1. 1～2節でフィベの事が取り上げられています。ここにかかれています内容から、どのような事を学べるでしょうか？ 彼女は、パウロからこの手紙を預かってローマのクリスチャンに届けた人物であると思われます。
2. 3～5節には、プリスカとアクラが出てきます。彼ら夫婦はどのような人々だったのでしょうか？ またどのような働きをしていたでしょう。
3. 5節後半から名の知れていない人々の名前が出てきます。この内容からどのような事がわかるでしょうか？

### 20日（金）ローマ人への手紙 16：17～27 最後の言葉

1. 17～20節には、パウロによる警告が書かれています。どのような警告がなされているのでしょうか？ 今日の私たちの生活にどのように適用することが出来るのでしょうか？
2. パウロと一緒にいた人々からのあいさつが21～23節に書かれています。どのような人々が出てきているのでしょうか？
3. 25～27節の頌栄には、この手紙の内容が凝縮されています。その内容を味わってみましょう。

### 21日（土）ローマ人への手紙 15：4～16：27 今週のまとめ

1. 15：14～16：27はこの手紙の結論の部分です。その事を覚えながら、読み返してみましょう。